

農001	項目名	主食用水稲次期作支援事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	
予算書項目	主食用水稲次期作支援事業費	ページ	35
年度	R3	所 属 名 農林水産部 農政企画課	
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農業振興費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	106,674		
総務部長段階査定額	106,674	その他財源の内訳	
市長段階査定額	106,674	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	53,099	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	53,575	
	計	106,674	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304 【11次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 人口減少により米の需要が毎年約10万トン減少していることに加え、新型コロナウイルス感染症の影響等でさらに米の消費が落ち込み令和3年度の米価が全国的に下落したことで、主食用米の生産農家の収入減少と離農の拡大が懸念されている。 【事業の目的及び効果】 令和3年度の主食用米の生産・販売を行っている新型コロナウイルス感染症の影響を受けた農業者に対し、米の作付実績を基に算出した減収見込額の一部を支援することで、今後の営農の継続と経営の安定化を図る。 【事業の内容】 ○主食用水稲次期作支援事業費補助金 106,197千円 ・内容：令和3年度の主食用米の作付実績を基に算出した減収見込額の一部を支援し、主食用米等の次期作における生産コストの削減や品質向上に向けた取組などへの支援を行う。 ※減収見込額：概算金下落額2,400円/60kg×基準単収513kg/10a=20千円/10a ・対象者：令和3年における主食用米の作付面積が30a以上の販売農家 (対象件数：2,550件 対象面積：2,640ha) ・補助率：1/5 ・補助金額：10aあたり4,000円 ・予算額：①補助金 2,640ha×20千円/10a×1/5=105,600千円 ②郵送料等の事務費 597千円 ○収入保険等のセーフティネットへの加入促進業務 477千円			

農002	項目名	林道改良事業費(令和3年度国1次補正)	
予算書項目	林道維持管理事業費	ページ	37
年度	R3	所 属 名 農林水産部 林務水産課	
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	林産業費		
目	林業振興費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	33,200		
総務部長段階査定額	33,200	その他財源の内訳	
市長段階査定額	33,200	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	16,500	
	地方債	16,700	
	その他	0	
	一般財源	0	
	計	33,200	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】林務係 0857-30-8311 【11次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 効率的な森林施業の促進を図るため、森林所有者から林業機械の利用に対応できる林道の改良が要望されている。 【事業の目的及び効果】 林業機械での施業に対応するための林道改良等について、国の補正予算を活用して実施し、効率的な森林施業の促進を図る。 【事業の内容】 ○林道高路岩坪線 33,200千円 ・改良及び舗装：L=910m			

農003	項目名	県営林道整備事業費(令和3年度国1次補正)	
予算書項目	県営林道整備事業費	ページ	37
年度	R3	所 属 名 農林水産部 林務水産課	
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	林産業費		
目	林業振興費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	2,475		
総務部長段階査定額	2,475	その他財源の内訳	
市長段階査定額	2,475	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	2,400	
	その他	0	
	一般財源	75	
	計	2,475	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】 林務係 0857-30-8311 【11次総の施策体系】 2104 【事業の経過及び背景】 県営事業として林道桑原河内線、箆山線の築造・舗装・法面工事を実施。 【事業の目的及び効果】 県営事業で施行する林道開設事業について、国の補正予算に呼応して実施される事業費の一部を負担する。 【事業の内容】 ○林道開設事業負担金 2,475千円 ・桑原河内線 小畑工区開設			

農004	項目名	林業・木材産業強化総合対策事業費(コロナ克服・新時代開拓省庁分)	
予算書項目	林業・木材産業強化総合対策事業費	ページ	37
年度	R3	所 属 名 農林水産部 林務水産課	
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	林産業費		
目	林業振興費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	12,250		
総務部長段階査定額	12,250	その他財源の内訳	
市長段階査定額	12,250	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	12,250	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	0	
	計	12,250	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】 林務係 0857-30-8311 【11次総の施策体系】 2104 【事業の経緯及び背景】 戦後造成した人工林が本格的な利用期を迎える中、これらの森林資源を循環利用し、林業の成長産業化を図ることが重要である。そのため、意欲と能力のある林業経営体を育成し、木材生産を通じた持続的な林業経営を確立するための高性能林業機械の導入支援等を行う必要がある。 【事業の目的及び効果】 間伐から搬出作業におけるコスト削減を目的とした林業経営体の高性能林業機械導入について、国の補正予算を活用して支援する。 【事業の内容】 ○高性能林業機械の導入補助 12,250千円(補助率1/2) ・ハーベスタ：1台			

農005	項目名	漁港施設機能保全事業費(令和3年度国1次補正)	
予算書項目	漁港建設事業費	ページ	37
年度	R3	所 属 名 農林水産部 林務水産課	
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	水産業費		
目	水産業振興費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	102,850		
総務部長段階査定額	102,850	その他財源の内訳	
市長段階査定額	102,850	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	51,250	
	地方債	51,600	
	その他	0	
	一般財源	0	
	計	102,850	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】水産漁港係 0857-30-8312 【11次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 本市が管理している漁港では、以前より冬期波浪を主な要因とした航路・泊地への堆砂が発生し、出入港時に漁船が海底に接触する事象が生じるなど、安全な航行に支障をきたしている。 【事業の目的及び効果】 以前より航路・泊地への堆砂対策を実施してきたが、毎年のように堆砂が繰り返され、設計水深を確保することに支障をきたしている。そのため、国の補正予算に係る「漁港施設機能増進事業」及び「水産物供給基盤機能保全事業」を活用してサンドポケットの整備を行い、より効果的な堆砂対策を図る。 【事業の内容】 ○酒津漁港機能保全及び機能増進工事 102,850千円 ・機能保全工事(サンドポケット既設分) ・機能増進工事(サンドポケット増設分)			

農006	項目名	県営事業負担金(令和3年度国1次補正)	
予算書項目	県営事業負担金	ページ	35
年度	R3	所 属 名 農林水産部 農村整備課	
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農地費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	50,000		
総務部長段階査定額	50,000	その他財源の内訳	
市長段階査定額	50,000	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	50,000	
	その他	0	
	一般財源	0	
	計	50,000	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】総務係 0857-30-8316 【11次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 県営事業として農地及び農業用施設の整備を実施。 【事業の目的及び効果】 県営事業で施行する農地・農業用施設の整備事業について、国の補正予算に呼応して実施される事業費の一部を負担する。 【事業の内容】 ○県営事業負担金 ・地域ため池総合整備事業 7,700千円 (七谷地区) ・特定農業用管水路等特別対策事業費 14,400千円 (湖山砂丘地区、大井手・古海地区) ・農業用河川工作物応急対策事業費 10,400千円 (古海第1地区) ・基幹水利施設ストックマネジメント事業費 17,500千円 (福部砂丘地区、古海第2地区)			